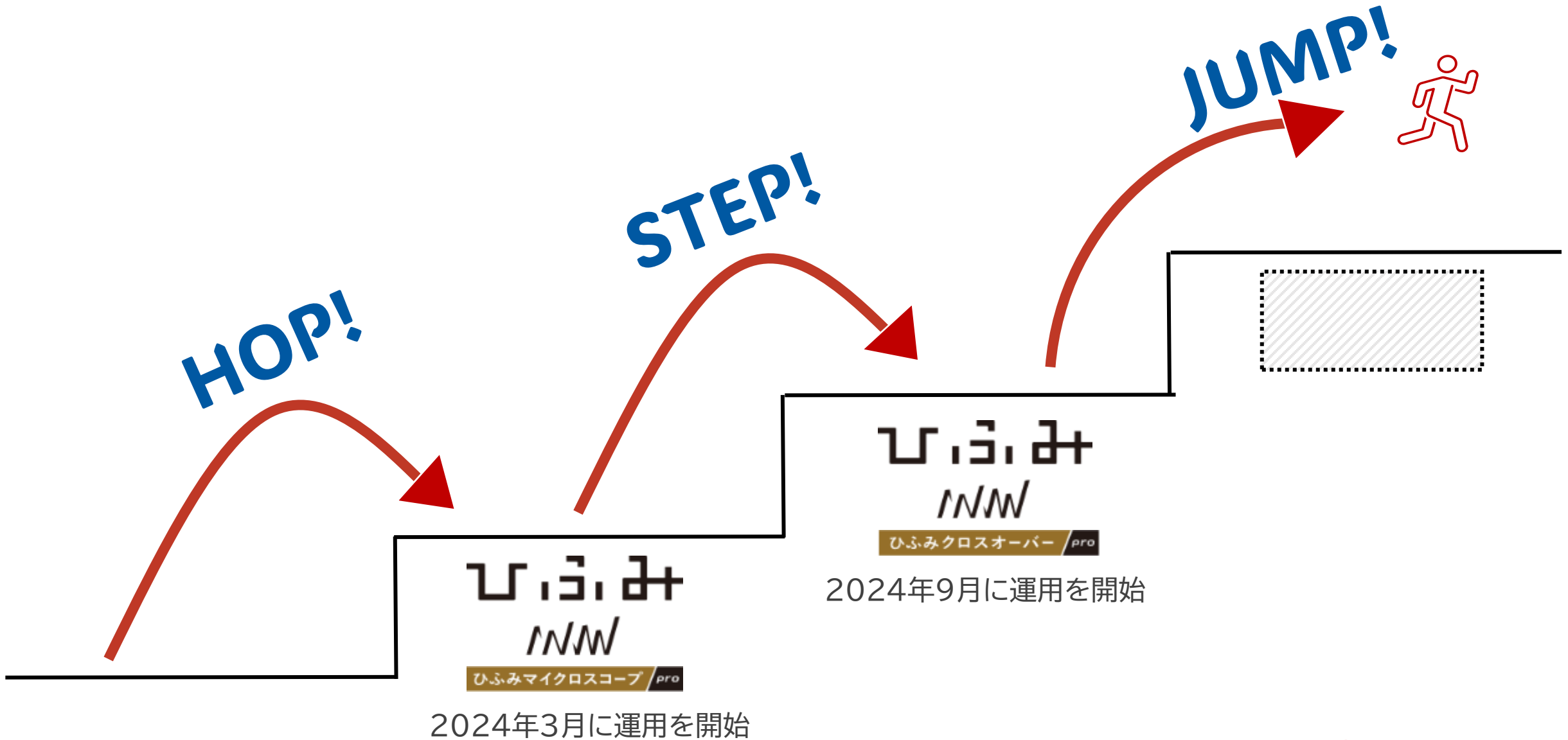


2025年3月期 通期 決算説明会資料

SBIレオスひふみ株式会社(証券コード:165A)

東証グロース市場250指数選定銘柄

「HOP! STEP! JUMP! 計画」



※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。



新ファンドではありません。

将来への備え（投資信託）と万一の保障（保険）を併せ持つ
資産形成の新たな選択肢



保険で安心、つみたて投資で未来に「えーる」を

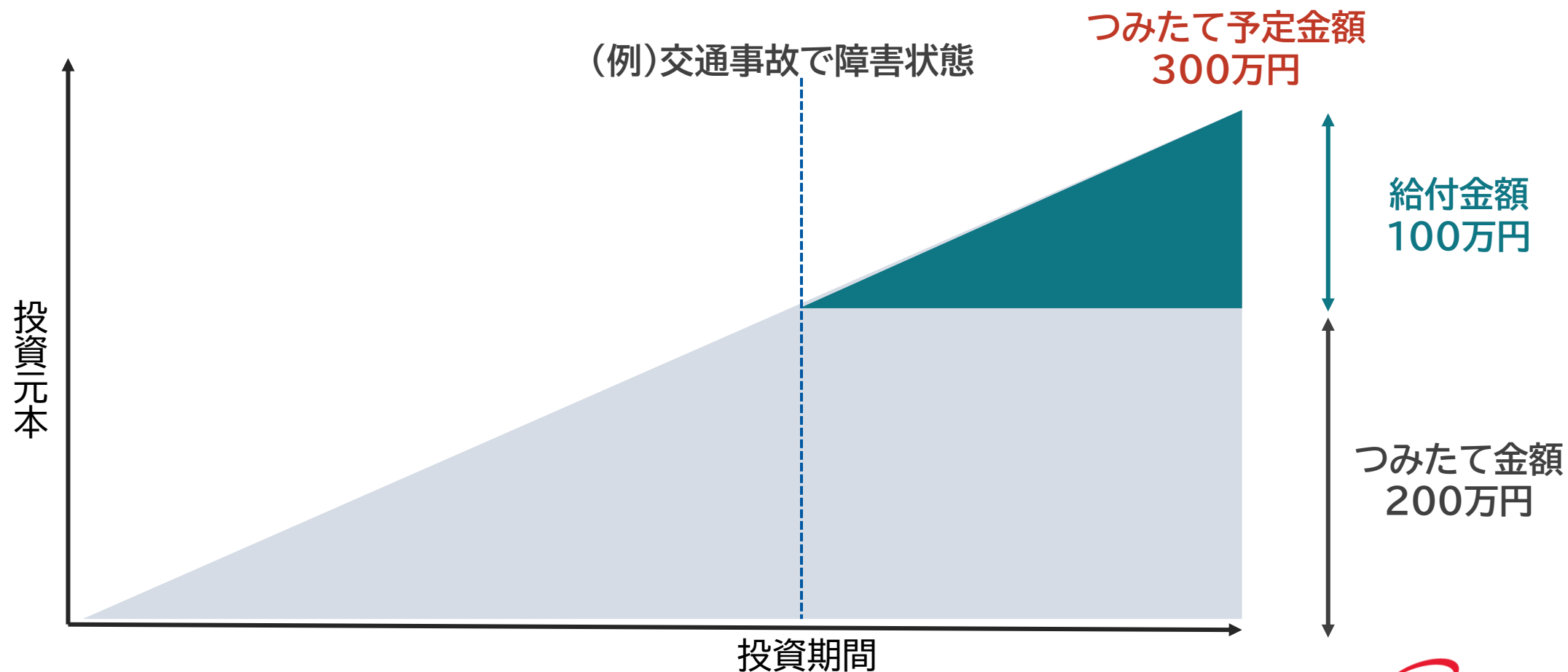
つみたて継続保険

つみえーる

2025年夏 ローンチ予定

直販でつみたてしているお客様のつみたて資金を保険で保障(要申込)

- つみたて期間中に万が一のことがあった場合、今後のつみたて予定金額が給付金または保険金(以下、給付金等)として支払われる。
- 給付金等支払事由は、通常プラン(死亡+障害・介護)か充実プラン(死亡+障害・介護+三大疾病)の2つから選択可能。



※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

つみえーるが狙う市場の規模

- つみえーるは、主にこども保険(学資保険)の契約を検討しているお客様にお届けする予定。
- こども保険(学資保険)の保有契約件数は約657万件。うち、2023年度の新規契約件数は約17万件。
- 資産形成の新たな選択肢を提示し、シェア獲得を目指す。

こども保険の契約件数

約657万件

約6.1万人

直販残有りお客様数

こども保険保有契約件数

※一般社団法人生命保険協会「2024年版 生命保険の動向」より当社にて作成

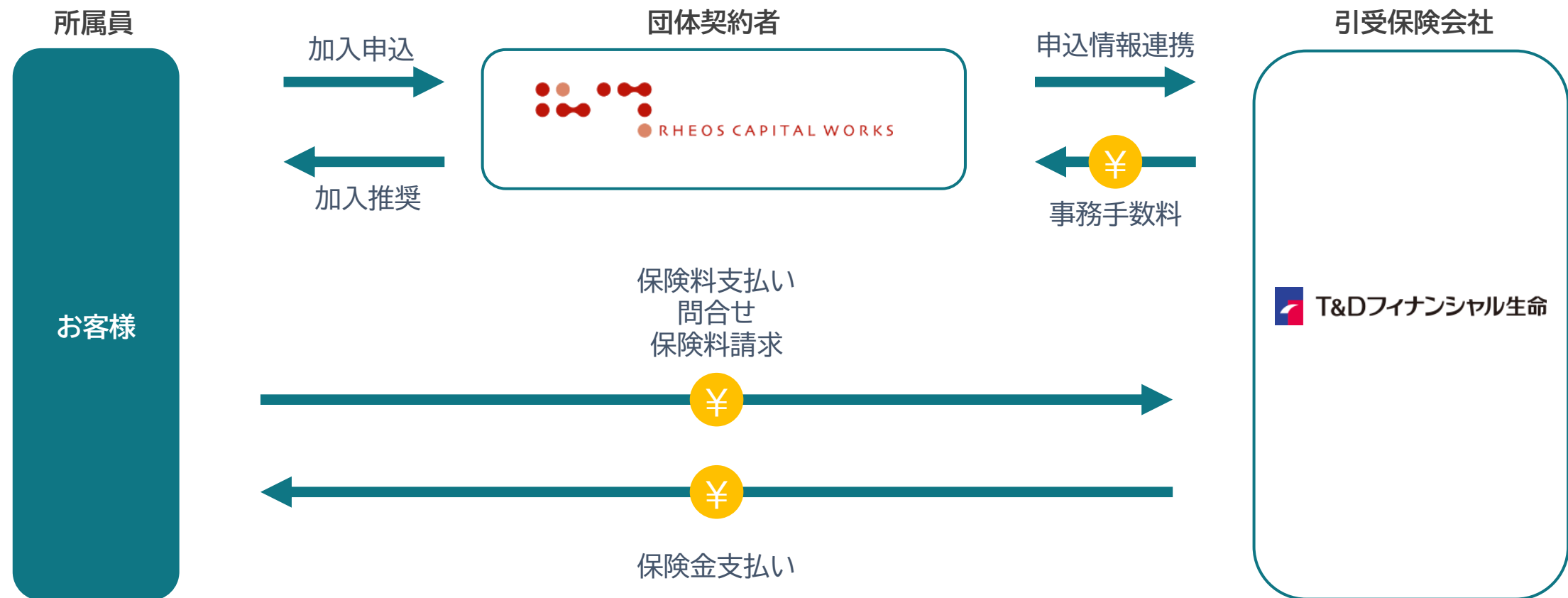
一般的なこども保険とつみえーるの比較

項目	こども保険	つみえーる
元本保証	○	△ 投資商品・市場動向による リターン予測をシミュレーションで提示
期待リターン	△ 契約時の金利環境による	○ 投資商品・市場動向による リターン予測をシミュレーションで提示
保障	○ 親に万が一があった時(主契約のみの場合)等	◎ 万が一の時に加えて、三大疾病、障害介護状態(精神疾患含む)の時
途中解約	△ 決められた解約払戻金を受取 元本割れの場合が多い	○ 運用が好調な場合、元本に加えて運用益を受取
税制効果	○ 全額生命保険料控除の対象	◎ 保険料は生命保険料控除の対象 投信積立は新NISA活用可

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

つみたて継続保険「つみえーる」の仕組み

- 保険としての正式名称は、「無配当特定疾病障害介護保障保険(団体型)」。
- T&Dフィナンシャル生命を引受保険会社、レオス・キャピタルワークスを団体契約者、直販で毎月同額つみたてを行なっているお客様を所属員とする団体保険。
- お客様がお支払いする保険料の一部が、レオス・キャピタルワークスに支払われる。



目次

00	つみたて継続保険「つみえーる」	2
01	決算ハイライト	11
02	貸借対照表と配当政策	24
03	グループ会社の事業について	27
04	お知らせ	34

01

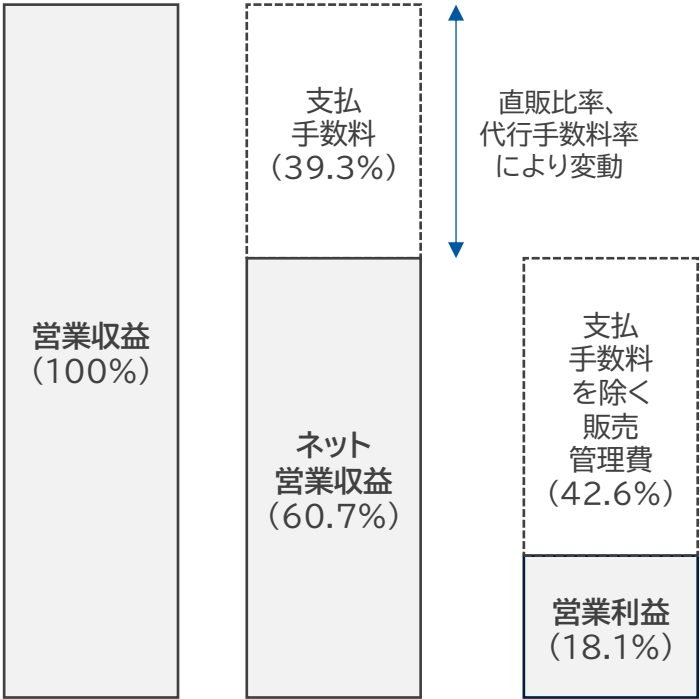
決算ハイライト

業績サマリー

- 平均運用資産残高²は前年同期比+9.0%の1兆3,346億円。2025年3月期を通して高水準で推移。
- 営業収益(ネット)³は同+11.7%の6,933百万円。親会社株主に帰属する当期純利益は同+13.1%の1,485百万円。
- 営業収益(ネット)³、親会社株主に帰属する当期純利益ともに過去最高を更新。

	2024年3月期 ¹ 通期	2025年3月期 通期	前年同期比
平均運用資産残高(億円) ²	12,241	13,346	+9.0%
営業収益(百万円)	10,309	11,424	+10.8%
営業収益(ネット)(百万円) ³	6,206	6,933	+11.7%
平均直販比率 ⁴	19.2%	19.7%	+0.5ppt
平均投信報酬率 ⁵	61.3bps	62.6bps	+1.3bps
販売管理費及び一般管理費(除く支払手数料)(百万円)	4,425	4,863	+9.9%
営業利益(百万円)	1,780	2,070	+16.3%
営業利益率	17.3%	18.1%	+0.8ppt
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	1,313	1,485	+13.1%
EPS(円) ⁶	12.99	14.40	+10.9%

営業利益内訳(構成比率)



1 当社は、レオス・キャピタルワークス株式会社(以下「レオス・キャピタルワークス」といいます。)の単独株式移転により、レオス・キャピタルワークスの持株会社(完全親会社)として2024年4月1日に設立されました。前期の数値については、レオス・キャピタルワークスの決算数値を記載しています。

2 平均運用資産残高は当該期間の各月末時点における残高の月次平均。

3 営業収益(ネット)は営業収益から支払手数料(間接販売における販売パートナーに支払う代行手数料)を控除したものの。

4 平均直販比率は当該期間の各月末時点における公募投信残高に占める直販取扱投信の残高比率の月次平均。

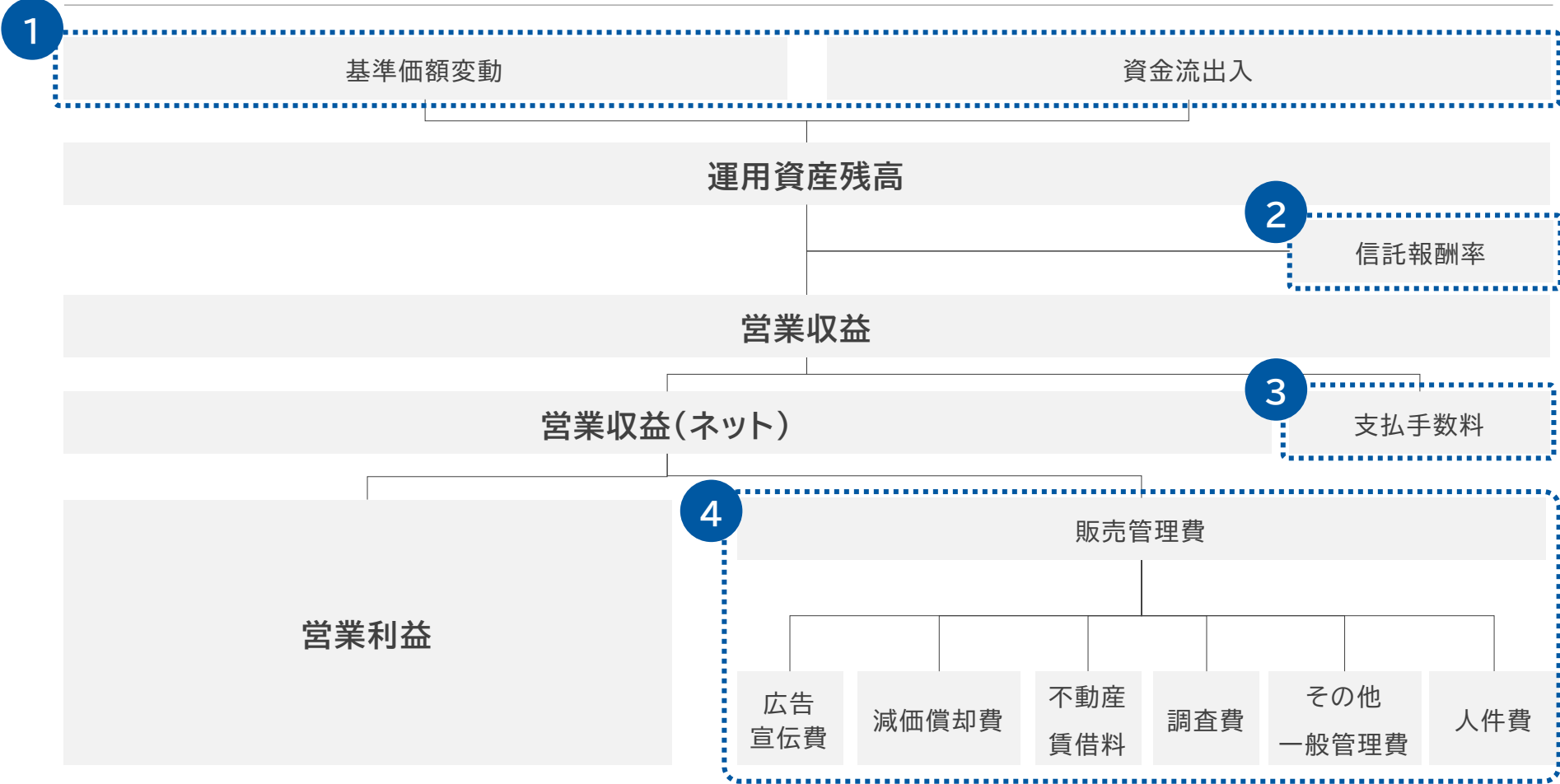
5 平均投信報酬率は当該期間の各月末時点におけるレオス・キャピタルワークスが運用する公募投資信託の信託報酬率のうち、代行手数料を控除した報酬率の平均値の月次平均。

6 当社は2024年10月1日を効力発生日として1株につき8株の株式分割を実施しておりますが、2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、EPSを算定。

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

当社営業利益の要因分解

当社の主な営業利益の分解



ポイント

1 運用資産残高変動

当社の主な営業利益の始点となる運用資産残高は、当社グループが運用する投資信託の基準価額変動と資金流入により変化する。

2 平均報酬率変動

運用資産残高に信託報酬率を掛けた金額が当社の主な営業収益。信託報酬率が高い投資信託の残高割合が増えれば、平均報酬率が上昇し、運用資産残高に対する収益率が上昇する。

3 直販比率変動

販売パートナー経由で投資信託の販売を行った場合、販売パートナーに手数料を支払う。信託報酬率が高い投資信託の残高比率が高まれば、支払手数料が増加する。また、直販比率が高まれば、営業収益に占める支払手数料比率が減少し、運用資産残高に対する収益率が上昇する。

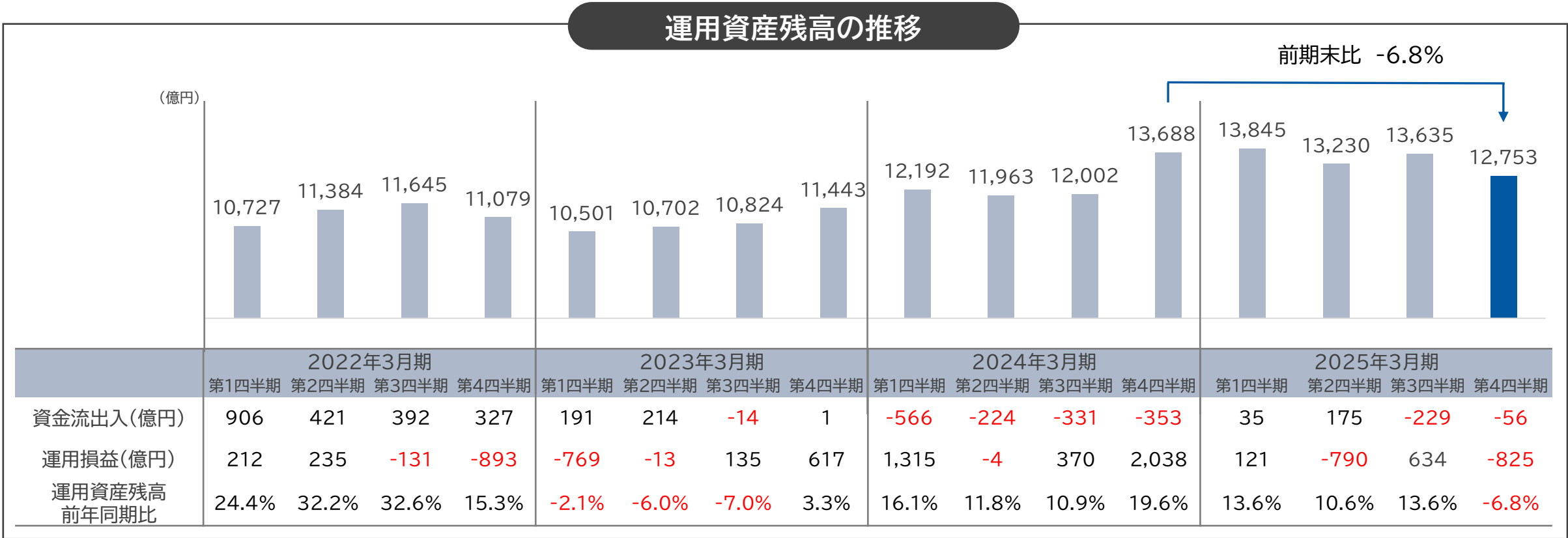
4 販売管理費率変動

主な販売管理費は広告宣伝費、減価償却費（動画制作費含む）、人件費等。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

①運用資産残高の変動要因

- 2025年3月期を通して、運用資産残高は過去最高水準で推移。
- 2025年3月期第4四半期は、株式市場の下落に伴い運用資産残高は前期末比-6.8%。
- 「ひふみproシリーズ」の運用資産残高が拡大。

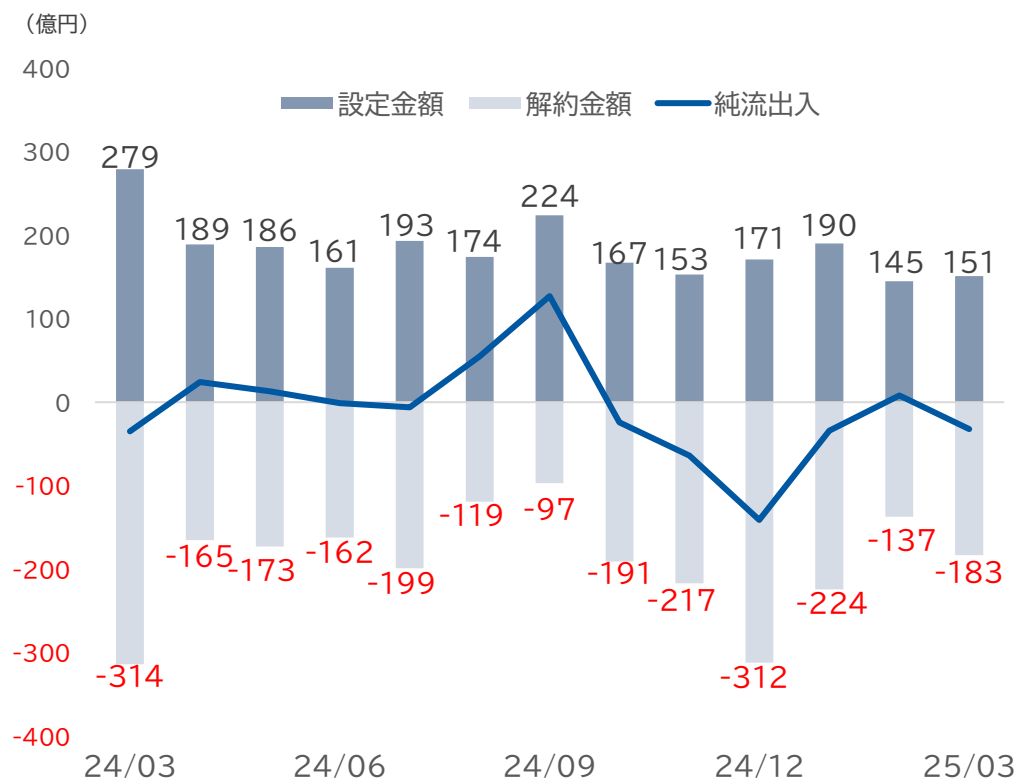


※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

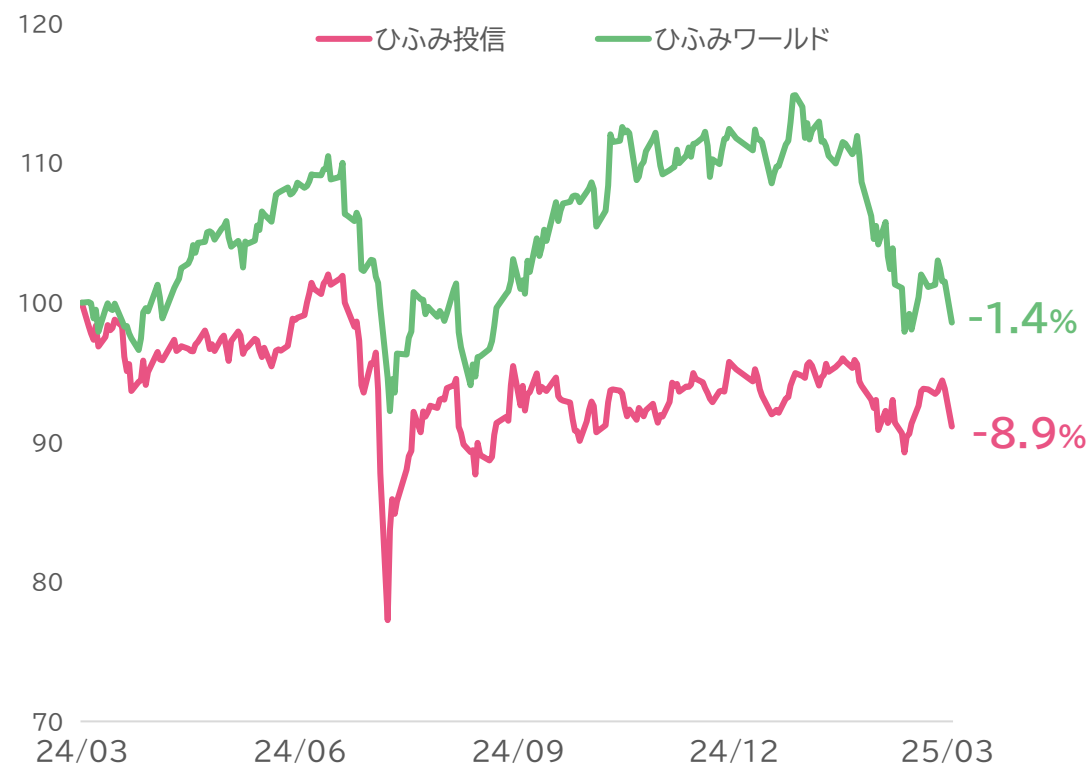
① 2025年3月期の運用資産残高の変動要因

- 株式市場の変動に伴う解約金額の増減はあるものの、つみたて投資による一定水準の設定金額も継続。
- 2025年2月1日付で最高投資責任者(CIO)に湯浅光裕が就任し、よりグローバルな視点を交えた運用成績の向上を目指す。

資金流入の要因分解



主な公募投信の基準価額推移



ひふみ投信、ひふみワールドの基準価額推移は2024年3月末を100として指数化。2025年3月末までの推移。

2025年4月、マーケット急変時のお客様対応

■ 運用責任者メッセージ・市況コメントを93,463名の直販のお客様へ即日発信

✓ 4月7日(月) 緊急レポート発行

お知らせ

2025.04.07

「ひふみ投信」の基準価額下落について

いつもひふみ投信をご愛顧いただきありがとうございます。

本日は東京株式市場および米国株式市場の下落を受け、ひふみ投信の基準価額が60,705円（前日比- 4,619円）、下落率- 7.07 %と下落し、お客様にはご心配をおかけしております。

7日の東京株式市場では、日経平均株価が大幅に続落し、31,136円で取引を終える厳しい状況となりました。これは、世界的な株式市場を揺るがしている「相互関税ショック」が意識され、投資家心理が著しく冷え込んでいることの表れだと考えています。株式が売られる背景には、相互関税がグローバルなビジネスモデルに与える影響の不透明感や、株価上昇局面での利益確定売り、そして株式から債券への資金シフトといった複合的な要因が考えられます。時価総額上位の主力銘柄や、これまで海外投資家からの評価が高かった成長株にも売りが広がっており、今回の下落が広範囲に及んでいることが分かります。一方で、内需関連やディフェンス（守備型）な銘柄には買いが入る動きも見られますが、相場全体の流れを変えるには至っていません。

今回のトランプ政権による相互関税の発表は、市場関係者の予想を超えるものでしたが、今後さらに半導体や医薬品といった特定のセクターに対する追加関税が発表される可能性も否定できません。特に半導体は、貿易赤字の問題だけでなく、安全保障の観点からも重要視されており、今後の動向に注目しています。

このような相場下落時には企業本来の企業価値から株価が大きく乖離することが多く、絶好の買い場となるチャンスの局面でもあったと考えます。一方で、トランプ政権による一連の政策や今後の動向を監視することなく、しっかりと向き合いながら皆様の大切な資金を全力で運用してまいります。これからも運用本部一丸となり、市場の変動に機動的に対応しながらも長期的な視点で皆様の資産形成に貢献してまいります。

レオス・キャピタルワークス株式会社
代表取締役社長
ひふみ投信運用責任者
藤野 英人

■ 緊急オンラインセミナーや即時解説動画を公開し、視聴数は計14.6万回以上

✓ 4月7日(月)【緊急配信】株価大荒れ！トランプ関税の衝撃と今後のシナリオ

参院選：与党51獲得なら過半維持、前哨戦の都議選

■ 7月の参院選：都議選と参院選が12年に1度重複。都議選が前哨戦
⇒過去3回(1989、2001、2013年)は大きな節目

衆議院と参議院の党派別議席数

都議選と参院選が同一年の過去3回

	衆議院	参議院	25年7月	28年7月		1989年	2001年	2013年
			定数	定数				
与党	221	141	67	74	政治資金	消費税増徴	郵政民営化の論議が浮上	安倍政権誕生(12年12月)
自民党ほか	197	114	53	61	リクルート事件への批判	小泉政権誕生(03年4月)	アベノミクス	
公明党	24	27	14	13	竹下登組閣(89年6月)			
野党ほか	244	99	50	49				
立憲民主連合ほか	149	42	24	18	都議選	自民大敗、参院過半数割れ	自民議席大幅回復	自民議席増進で議席に迫る
日本維新の会ほか	38	18	6	12	都議選への逆風材料に	自民議席増進で議席に迫る	安倍政権支持の恐れ増える	
国民民主連合ほか	28	12	5	7	参院選	自民大敗、参院過半数割れ	参院選も勝利、自公連立政権誕生	大勝、早期選挙実施の議論浮上
れいわ	9	5	2	3				
共産党	8	11	7	4				
その他、無所属など	12	11	6	5				
欠席	0	0	7	1	社会党マドンナ政策			野党・民主連合敗北
合計	465	248	124	124	平野自派が選挙後に参院	小泉政権、小泉フィーバー		安倍政権の支持基盤強化

(注)衆議院11月11日、参議院8月5日、参院選・都議選は同日実施と仮定して示したデータです。

(出典)衆議院選、参議院選、日本維新の会、立憲民主連合、れいわ、国民民主連合、日本共産党、自由民主党

※表裏の「自派議席の増減」における「自派」を都政選と見做す。

50

アーカイブ動画URL: https://www.youtube.com/live/8WVGJ_eNVoJI

視聴回数
16,000
回以上

✓ 4月10日(木) トランプ大統領の相互関税停止について、投資のプロが解説します



アーカイブ動画URL: <https://www.youtube.com/watch?v=YFkQKNKh2D8&t>

視聴回数
130,000
回以上

YouTubeチャンネル「お金のまなびば！」はチャンネル登録者数67万人突破



YouTubeチャンネル

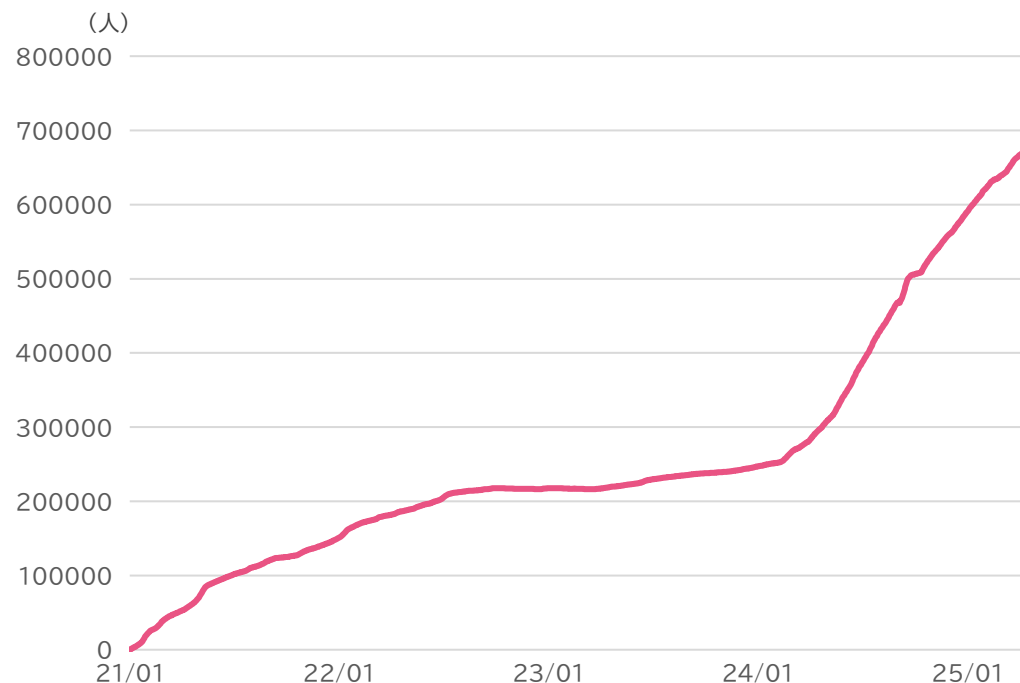
お金のまなびば！（登録者数:**67.2**万人、2025年4月30日時点）

普段は語りにくいお金や投資、経済の話について、藤野やひふみメンバーと一緒に楽しく学んでいくチャンネル。

お金のまなびば！
二次元コード



チャンネル登録者数推移



期間:2021年1月21日～2025年4月30日

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

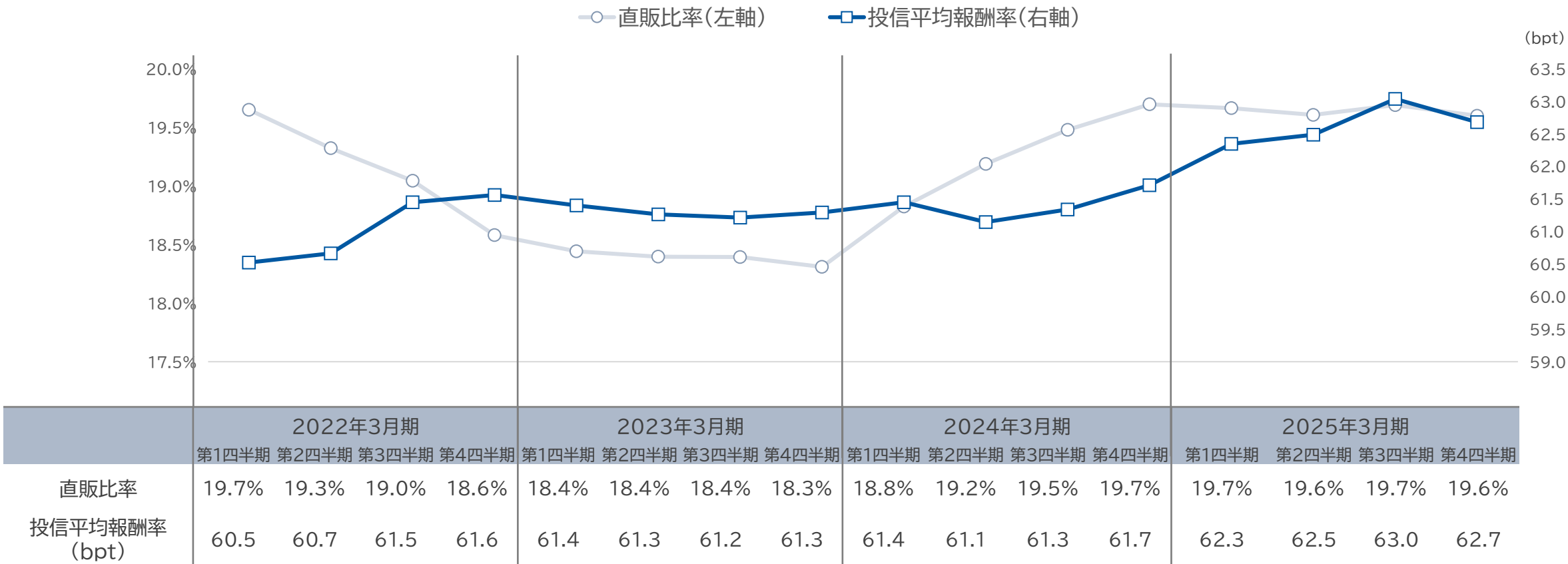
2025年チャンネル登録者数ランキング

- | | | |
|----|--|-------|
| 1位 | 【ニクヨとお金女子会 #4】
貯金が少額でもお金を増やす方法がありますか？ | +881人 |
| 2位 | フジメディアHDを大量保有したことについて | +721人 |
| 3位 | 株価急反発！トランプ大統領の相互関税停止について、
投資のプロが解説します | +712人 |



②投信平均報酬率と③直販比率の推移

- 投信平均報酬率、直販比率ともに上昇傾向。
- 2025年3月期第4四半期では「ひふみワールド」シリーズの基準価額下落に伴い、投信平均報酬率が下落。
- 「ひふみマイクロスコープpro」「ひふみクロスオーバーpro」の残高拡大が投信平均報酬率の上昇に寄与。



直販比率は公募投信残高に占める直販取扱投信の残高比率。
投信平均報酬率は当社が運用する公募投資信託の信託報酬率のうち、当社グループが委託会社、販売会社として受け取る報酬率の平均値。

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

各投資信託の報酬率と投資信託残高に占める比率の推移

	報酬率(bpt)	2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期			
	直販 パートナー	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ひふみ投信	90	15.8%	15.4%	14.7%	14.2%	14.1%	14.1%	14.1%	14.0%	14.3%	14.7%	14.8%	14.9%	14.5%	14.4%	14.1%	14.2%
ひふみワールド	146	3.6%	3.6%	4.0%	4.1%	4.0%	4.0%	4.0%	4.1%	4.3%	4.2%	4.4%	4.6%	4.9%	4.8%	5.2%	4.9%
ひふみらいと	48	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
ひふみマイクロスコープpro	132														0.1%	0.1%	0.1%
ひふみクロスオーバーpro	145														0.1%	0.2%	0.2%
ひふみプラス	45.5	49.4%	47.8%	45.9%	45.6%	46.3%	47.0%	47.4%	47.5%	47.8%	49.0%	48.7%	48.8%	47.7%	47.6%	46.5%	47.3%
ひふみワールド+	73	16.5%	17.7%	20.1%	21.1%	21.0%	20.7%	20.7%	21.0%	20.4%	19.1%	19.2%	18.9%	20.0%	19.5%	20.0%	18.8%
まるごとひふみ15	29	1.0%	1.3%	1.2%	1.1%	1.0%	0.9%	0.8%	0.8%	0.7%	0.7%	0.7%	0.5%	0.5%	0.5%	0.4%	0.4%
まるごとひふみ50	41.5	3.0%	3.3%	3.5%	3.5%	3.4%	3.2%	3.0%	2.8%	2.6%	2.4%	2.4%	1.7%	1.5%	1.4%	1.3%	1.3%
まるごとひふみ100	59	5.1%	5.2%	5.1%	5.0%	4.7%	4.4%	4.1%	3.9%	3.5%	3.2%	3.0%	2.6%	2.5%	2.4%	2.3%	2.1%
ひふみマイクロスコープpro	79												0.8%	1.2%	1.3%	1.3%	1.2%
ひふみクロスオーバーpro	75														0.7%	1.4%	2.0%
ひふみ年金	35.5	5.3%	5.3%	5.2%	5.2%	5.3%	5.4%	5.5%	5.7%	6.0%	6.3%	6.6%	6.8%	6.8%	6.8%	6.9%	7.1%
ひふみワールド年金	49		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%

報酬率は各投資信託の信託報酬率のうち、当社グループが委託会社、販売会社として受け取る報酬率の合計値。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

NISAつみたて投資枠の厳選アクティブファンド

- 世界の成長企業に投資をする投資信託「ひふみワールド」、「ひふみワールド+」がNISA「つみたて投資枠」の対象商品に追加。

57本

5,837本

国内の公募投資信託¹の中から
NISAつみたて投資枠に
選定されたアクティブファンド²はわずか1%

当社グループの選定済み投資信託

ひふみ投信

ひふみプラス

ひふみワールド

ひふみワールド+

新規
追加

新規
追加

主な選定条件

- 1 純資産額が、50億円以上
- 2 信託設定以降、5年以上経過
- 3 信託の計算期間のうち、資金流入超の回数が2/3以上
- 4 海外資産を対象とするものは信託報酬率1.5%以下(税抜き)

▶ マーケットから継続的に選択・支持されている一定の投資信託

1. 一般社団法人投資信託協会「投資信託の全体像(純資産総額・ファンド本数)」(2025年3月時点)より

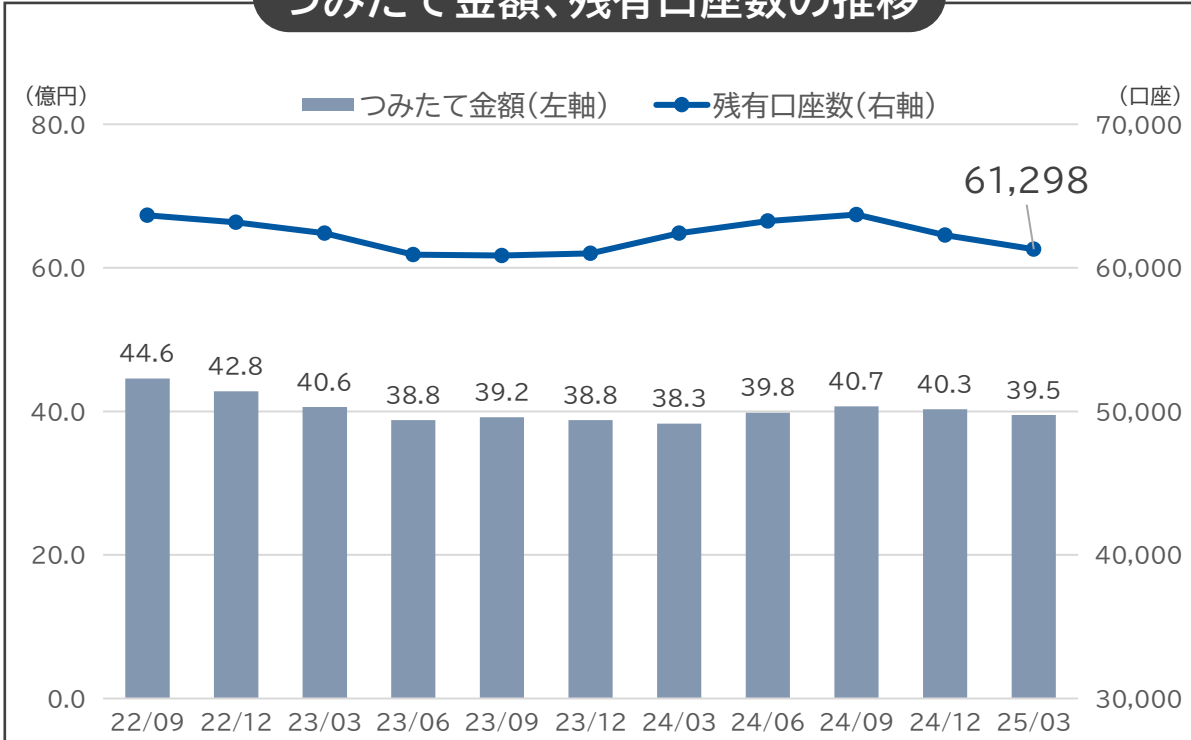
2. 金融庁「つみたて投資枠対象商品届出一覧(対象資産別)」(2025年3月6日時点)より

※後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご確認ください。

直販、パートナーの状況

- 2024年9月に運用を開始した「ひふみクロスオーバーpro」の残高拡大に向けた、積極的な広告投資と販売パートナー拡大に注力。
- 直販口座の新規獲得を目的とした広告投資は、投資効率を優先しアフィリエイト広告への出稿を抑制。
- パートナーは「ひふみクロスオーバーpro」の取扱い販売パートナー数の増加に注力。販売パートナー数は延べ数で21社増加の301社。

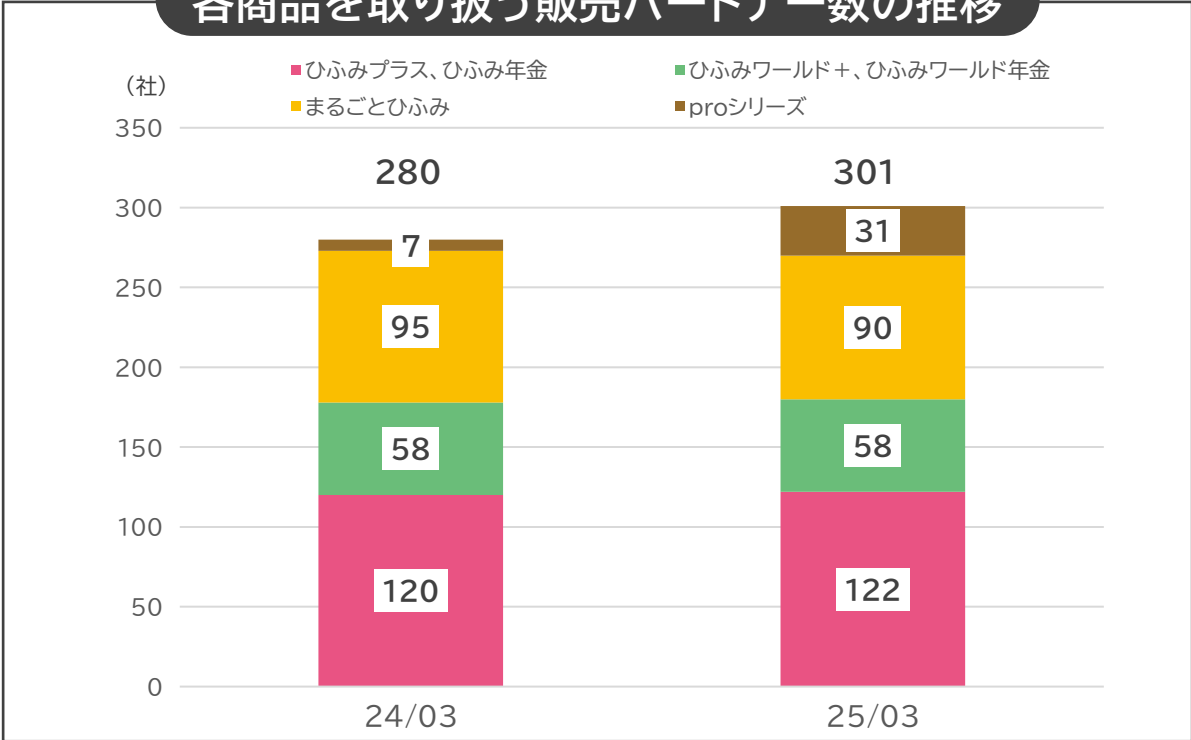
つみたて金額、残有口座数の推移



つみたて金額は、当社グループが提供する「つみたて購入」を契約いただいたお客様が実際に投資信託を買い付けた金額の四半期の合計値。
残有口座数は、四半期末において、「ひふみ投信」、「ひふみワールド」および「ひふみらいと」のいずれかを保有する顧客数

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

各商品を取り扱う販売パートナー数の推移



各期末において投資信託それぞれの取扱社数を合計したもの、例えばA社がひふみプラス、まるごとひふみ50、まるごとひふみ100を取り扱っている場合3社とカウント

proシリーズ(ひふみマイクロスコープpro、ひふみクロスオーバーpro)の状況

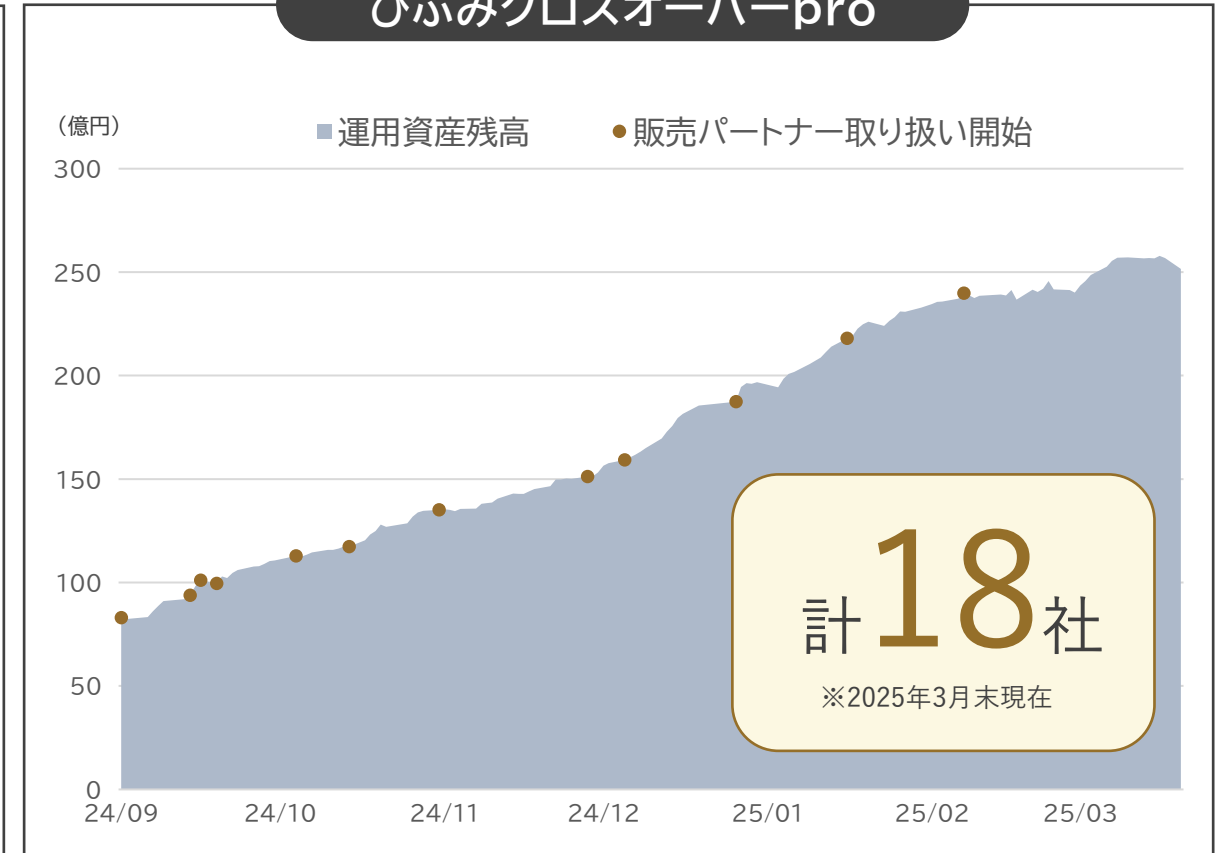
- 2024年3月に運用を開始した「ひふみマイクロスコープpro」は運用資産残高140億円を突破。
- 2024年9月に運用を開始した「ひふみクロスオーバーpro」の運用資産残高は250億円を突破。
- 「ひふみクロスオーバーpro」は未上場企業3社に投資。

ひふみマイクロスコープpro



期間:2024年3月19日~2025年3月末

ひふみクロスオーバーpro

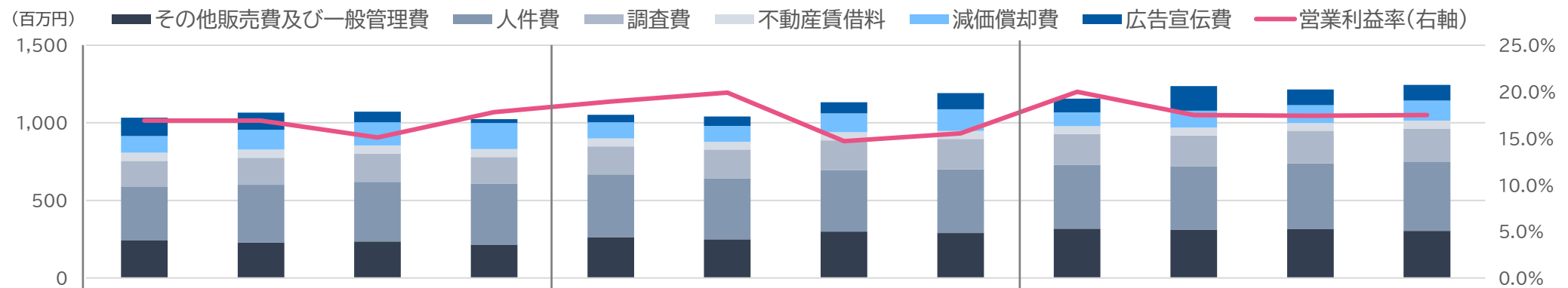


期間:2024年9月12日~2025年3月末

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

④販売管理費変動の推移と内訳

- 広告宣伝費は、「ひふみクロスオーバーpro」への積極的な投資を継続。直販口座の新規獲得広告については、広告効率を重視しアフィリエイト広告への出稿を抑制。前期比+59.7%の452百万円。
- 人件費は、継続的な新規採用により、前期比+5.5%の1,693百万円。



(単位:百万円)	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
広告宣伝費	119	110	68	24	47	60	71	104	89	159	102	101
減価償却費	106	127	149	169	105	102	122	140	89	109	114	129
不動産賃借料	53	53	53	50	51	51	52	51	51	51	50	51
調査費	165	174	181	172	181	185	193	196	198	198	210	216
人件費	348	372	384	393	403	393	395	411	412	410	425	444
その他販売費及び一般管理費	242	229	236	215	264	249	299	289	317	310	314	303
営業利益率	16.9%	16.9%	15.1%	17.8%	19.0%	19.9%	14.7%	15.5%	20.0%	17.5%	17.4%	17.5%

表中の数値は、四半期ごとに百万円未満切り捨ての数値を記載。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

02

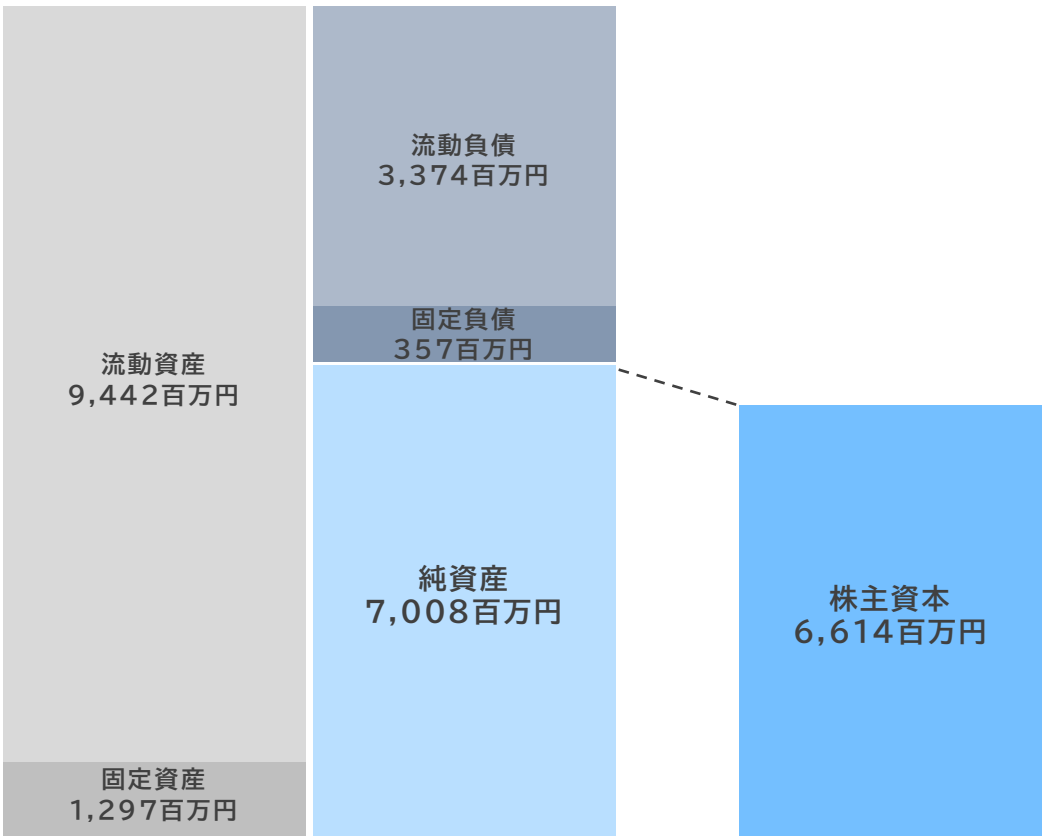
貸借対照表と配当政策

貸借対照表ハイライト

- 大株主より11.9億円分の自己株式の買付を実施。株主資本は前期末比-4.1%の6,614百万円。
- 1株当たり株主資本は前期末比+1.7%の67.8円

(単位:百万円)	2024年3月期 ¹ 第4四半期末	2025年3月期 第4四半期末	前期末比
資産総額	11,211	10,739	△4.2%
流動資産	9,897	9,442	△4.6%
現金及び預金	3,567	2,502	△29.8%
固定資産	1,313	1,297	△1.2%
負債	4,000	3,731	△6.7%
流動負債	3,665	3,374	△7.9%
固定負債	335	357	+6.6%
純資産	7,210	7,008	△2.8%
株主資本	6,897	6,614	△4.1%
利益剰余金	5,944	6,842	+15.1%
自己株式	-	△1,193	-
1株あたり株主資本 ² (円)	66.7	67.8	+1.7%

貸借対照表の構造



1. 当社は、レオス・キャピタルワークス株式会社(以下「レオス・キャピタルワークス」といいます。)の単独株式移転により、レオス・キャピタルワークスの持株会社(完全親会社として2024年4月1日に設立されました。 2024年3月末の数値については、レオス・キャピタルワークスの決算数値を記載しております。

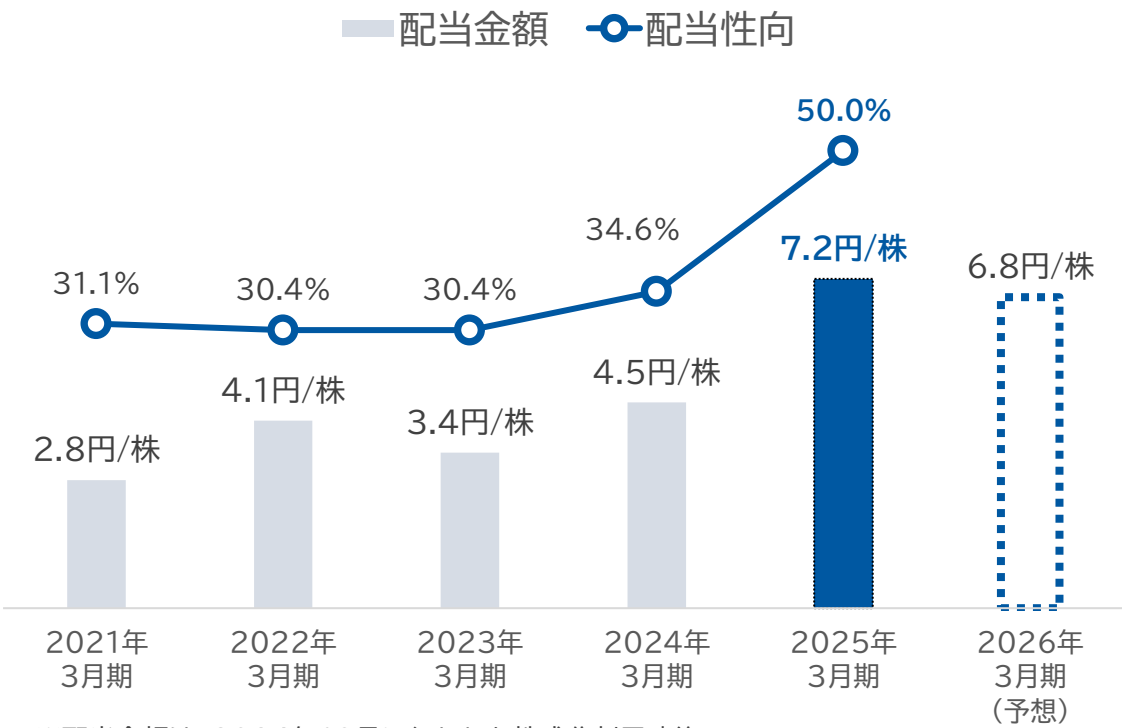
2. 当社は2024年10月1日を効力発生日として1株につき8株の株式分割を実施しておりますが、当該株式分割の影響を考慮して1株当たり株主資本を算定しております。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

配当について

- 2025年3月期期末の1株当たり配当金を3.4円から3.8円に増配し、配当金総額は7.2円。
- 来期の1株当たり予想配当金はDOE10%に基づき6.8円。業績動向に応じて、増配の可能性も視野に。

配当実績



配当方針

	判定基準		1株当たり配当金
	配当性向 50%以上	DOE 10%以上	
2025年 3月期	7.2円 EPS×50%=7.20円	VS 6.8円 1当たり株主資本×10% =6.67円	7.2円
2026年 3月期 予想	未定	VS 6.8円 1当たり株主資本×10% =6.78円	6.8円 予想

※DOEの計算に用いる1株当たり株主資本は、前期末の数値を用いて算出。25年3月期のDOEについては24年3月期末、26年3月期のDOEについては25年3月期末の株主資本を用いる。

※後述の「当資料のお取扱いにおけるご注意」をご確認ください。

03

グループ会社の事業について

SBIレオスひふみ グループ体制図





Financial literacy × update

社会の変化にあわせて日本の金融リテラシーをアップデートする

会社名	フィナップ株式会社
事業内容	オンライン上での金融・経済・投資に関する教育事業
資本金	5百万円
設立年月日	2024年11月22日
出資比率	SBIレオスひふみ株式会社:51% スコラ株式会社:49%
経営陣	取締役:田村 啓樹、佐藤 望未、竹谷 祐哉、林 愛 監査役:上神田 恵子

フィナップの事業内容について

- フィナップ社では当社代表の藤野を学長とする、レオス・キャピタルアカデミーを開講。
- 各スクールでは、FPや税理士、公認会計士、経済学者など、金融に関するプロフェッショナルを講師として招き、主にオンラインで体系的な学習機会を提供。

レオス・キャピタルアカデミー

基礎講座

レオス ベーシック スクール

経済や金融、投資の世界と向き合う中で身につけるべき教養や精神を伝える

はじめての資産形成スクール
竹川 美奈子氏

初心者向け
投資基本スクール

25年5月開講予定

働きざかりの資産形成スクール
坂下 尚弥氏

働きざかり世代の
投資基本スクール

開講済

豊かなシニアライフスクール
竹原 庸起子氏

終活・相続
準備スクール

25年5月開講予定

応用講座

株式投資スクール

25年夏リリース予定

マクロ経済/
投資スクール

25年夏リリース予定

「共助で支える」仕組みを具体化すべく、寄付プラットフォームの運営を行う子会社を設立



solioからの譲渡

認定NPO法人D×P(ディーピー)理事長今井紀明氏から、ジャンルを選んで寄付をするソーシャル・ポートフォリオサービス「solio」を譲渡いただく。
2025年10月を目途に、新サイトの公開を予定。



名称	株式会社Kiffy
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
事業内容	寄付プラットフォームの運営
代表者	代表取締役社長 白水 美樹
資本金	10百万円
設立年月日	2025年3月10日

Kiffyのビジネスモデル

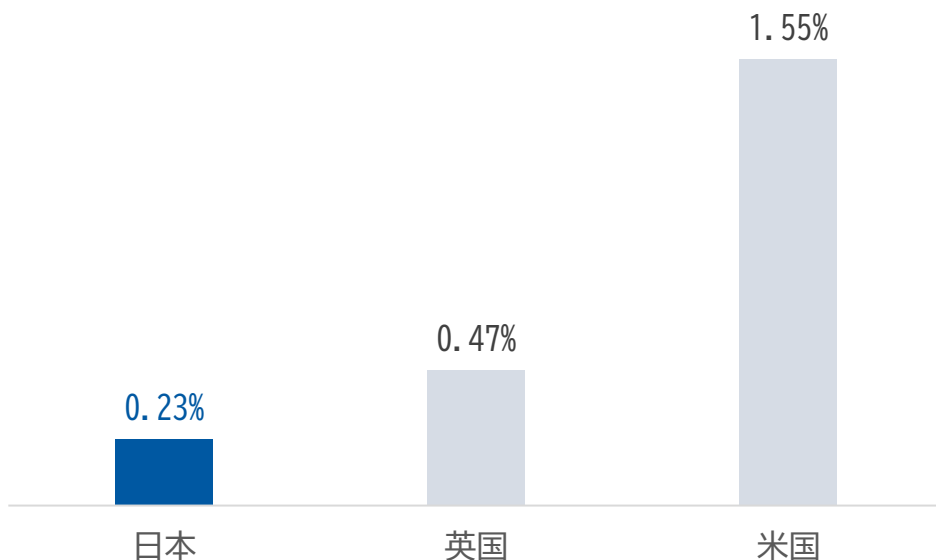
- 寄付金の一部を手数料としていただき、決済手数料を除いたものを売上として計上。



日米英の個人寄付総額比較(2020年)

- 日本の個人寄付総額は約1.2兆円。うち、ふるさと納税が約6,700億円。米国は約34.6兆円となっており、米国に比べて非常に少ない水準。
- 日本において約6割の人が「社会の役に立ちたい」と考えているが、寄付で行動を起こした人は約3割。平均寄付金額は3.7万円/年。
- Kiffyは寄付に対する不便・不信・不安をなくし「寄付をもっと身近に」する事をミッションに掲げる。

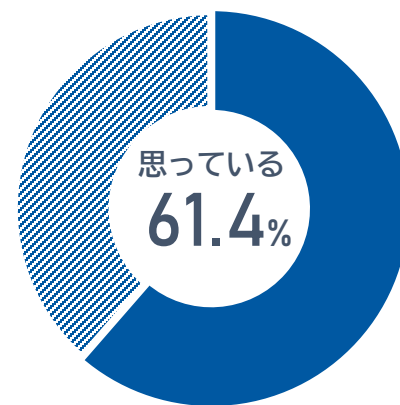
個人寄付総額の名目GDP割合



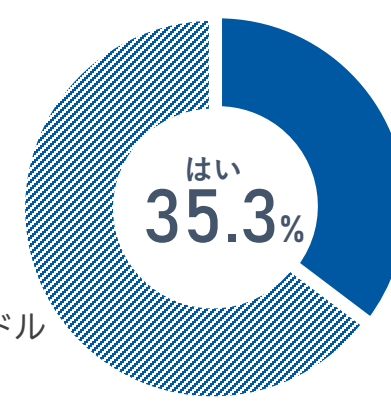
※『寄付白書2021』の掲載情報を基に当社作成

寄付への意識と行動のギャップ

あなたは、日頃、社会の一員として、何か社会のために役立ちたいと思っていますか？



あなたは、2021年(令和3年)1月～12月の1年間に寄付をしたことがありますか？



寄付のハードルが存在？

※内閣府 社会意識に関する世論調査(令和5年11月調査)、内閣府NP0ホームページ令和4年度 市民の社会貢献に関する実態調査より当社作成

04

お知らせ

SNSアカウントのご案内

各種SNSアカウントで情報発信中です。是非フォローをお願いいたします。

Instagram



Facebook



X(旧Twitter)



YouTube



メール配信登録ページのご案内

ご希望の方には、IR情報更新時にメール配信を行なっております。
メーリングリストへのご登録は以下のURLもしくは二次元コードから
当社HPのIRニュースページへアクセスし、
画像赤枠部分からご登録をお願いいたします。

● IR News

IRニュース

● IRニュース配信をご希望の方

IRニュース配信をご希望の方はこちらよりご登録下さい。

☒ 決算・適時開示 ☒ IR資料 ☒ お知らせ (IRイベント等)
☐ 「個人情報保護宣言」を確認し同意しました。

登録



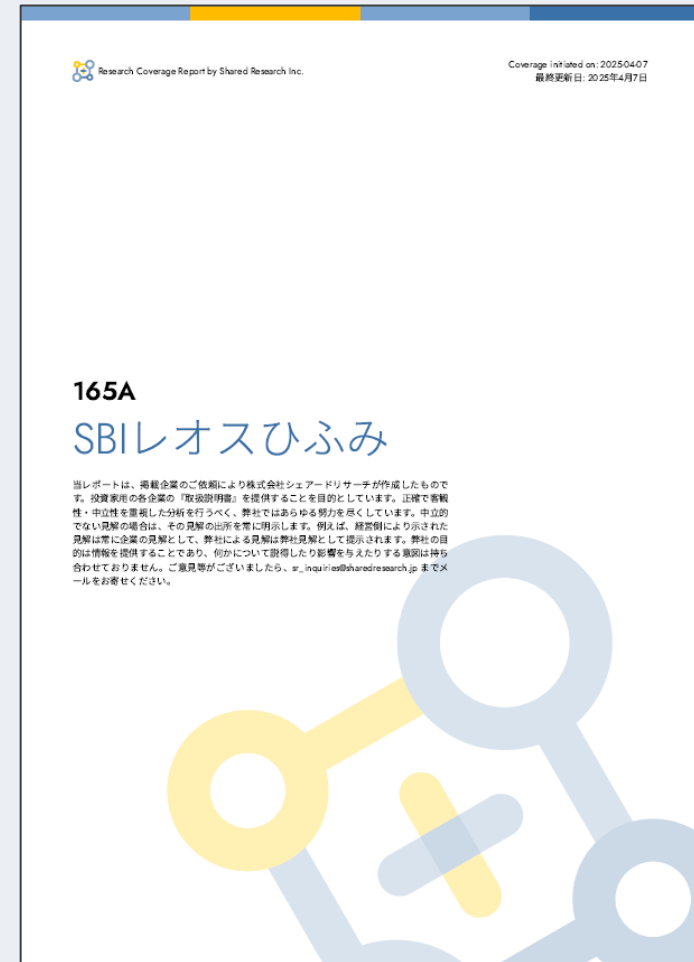
<https://www.sbirheoshifumi.rheos.jp/ir/news/>

株式会社シェアードリサーチによる アナリストレポートが発行されました

本レポートは、当社が株式会社シェアードリサーチに依頼し、第三者の視点で調査・分析されたものです。
当社へのご理解を深め、投資判断の一助となれば幸いです。

- 公開開始日
2025年4月7日
- 公開URL
<https://sharedresearch.jp/ja/companies/165A>

本レポートは、予告なく公開終了となる場合がございます。



当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は、SBIレオスひふみ株式会社(以下「当社」といいます。)の企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料は、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。また、過去の実績値は将来のパフォーマンスを示唆または保証するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。なお、本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報は、公開情報または第三者が作成したデータ等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- 本資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写をすることを禁じます。